

毎月第三日曜日

楽しい話し合い・相談・情報交換ができる

オレンジカフェ静岡

4月21日 午後2時～4時

4月の
ミニ講話

『認知症』って何ですか？

樋口 直美 さん 文筆家・レビー小体病当事者

「認知症」って、そもそも何でしょうか？

「物忘れをする病気？」残念。ハズレです。

認知症はある「状態」を表す言葉で、認知症の状態さえ、実は、できないのです。

を引き起こす病気は実はとても多いのです。早期治療 誰でも百歳まで長生きしたら、ほぼ100%認知

で治る病気もあります。だから早い受診は大切です。症になります。きんさん・ぎんさんも認知症でした。

症状は、人それぞれ違い、物忘れが目立たない病気 認知症の最大リスクは、加齢です。

もあります。私が診断されたレビー小体型認知症は、 認知症は、特別な人がなる特別な病気ではありません

アルツハイマー型の次に多い病気なのですが、違う病せん。だからむやみに恐れたり、忌むことなく、知識

気(うつ病、パーキンソン病、他様々)に診断されて を持って備えることが大事です。

いる隠れ患者が多い病気です。 「備えたって、認知症は進行する一方で良くなるこ

「便秘、立ちくらみ、大きな寝言」などは、この病とはないだろ？」違います。困った症状を改善した

気で早期から現れやすい症状ですが、知らなければ 気づり、良い状態を長く保つことができます。お金を掛け

づけません。 ずに。当日はそんなお話をしたいと思います。

では、そうした病気の有無の診断は簡単でしょう



樋口直美さん

プロフィール

- ・文筆家
- ・レビー小体病当事者
- ・1962年生まれ

2013年に診断を受け、多様な症状はあるが、思考力は変わらず、執筆活動を続けている。著書に『誤作動する脳』(医学書院)『私の脳で起こったこと』(ちくま文庫)他。最新刊は医師と対談した『レビー小体型認知症とは何か』(ちくま新書)



今月は会場とオンラインの開催になります。

オンラインからも参加できます。

会場参加希望の方は、開始時間の二時までに、会場である城東コミュニティプラザ・ハピスポまでお越しください。申し込み不要です。参加費として百円ご用意お願い致します。

新たにオンライン参加希望の方は、四月一

九日(金)までに下記メールアドレスにお申し込みをお願い致します。遅くとも前日までにはオンライン・カフェのZOOMのアドレスと、ミーティングのパスコードをお送りいたします。

今後のオレンジカフェ予定

令和6年5月19日(日)

ミニ講話 佐久間 愛 さん

「お口の健康とは」

麻生歯科クリニック 歯科衛生士



佐久間 愛さん

令和6年6月16日(日)

ミニ講話 小尾 智一先生

静岡てんかん・神経医療センター副院長

静岡市認知症疾患医療センター長



会場の写真

カフェのプログラム

一、ミニ講話 樋口直美さん

質疑応答

二、座談会 樋口直美さんを囲んで

声のワークショップ 上藤美紀代さん

個別相談(加藤美樹さん)

※ミニ講話後は、座談会と声のワークショップに分かれます。座談会はハピスポ二階交流ホールで行います。

今月の相談担当者

今月は城東ケアプランセンターから、加藤美樹さん(主任ケアマネジャー、介護福祉士)が城東ハピスポにいらして、相談にのってくださいます。

会場 静岡市葵区城東町 34-14

城東コミュニティプラザ HapiSpo (ハピスポデイ和かな)

会場提供 社会福祉法人静和会

共催

NPO 法人ヒューマン・ケア支援機構

社会福祉法人静和会

連絡先 ☎ 090-8731-7647 (岩崎)

✉ orange@npo-humancare.jp



バス: 静岡駅北口、5,6番からのすべてのバスで横内町静岡学園前または巴町下車。徒歩5分